

令和7年度まきはたの里地域連携推進会議 議事録

日 時：令和8年3月7日(土) 9時30分から11時30分

場 所：まきはたの里 会議室

参加者：施設長、副施設長兼サービス管理責任者

入所者代表2名、ご家族代表1名、滝谷区長、沢口区長

欠席者：滝谷・沢口地区消防団（上田地区代表）

都合がつかず欠席

1. 開会、挨拶

まきはたの里施設長より開会のあいさつがあり、地域連携推進会議の趣旨について説明が行われました。

2. 参加者の紹介

出席者全員が自己紹介を行いました。

3. 会議内容

下記について、まきはたの里施設長、副施設長兼サービス管理責任者から説明を行いました。

(1)地域連携推進会議の目的

(2)法人概要

(3)まきはたの里の沿革

(4)現在の運営状況

(5)入所者から生活のようすを紹介

4. 現在の運営状況

(1)施設の概要

運 営 法 人：社会福祉法人南魚沼福祉会

開 設：平成10年4月1日（開設28年目）

定 員：施設入所者40名（男性21名、女性19名） 令和8年3月1日現在

支援職員数：25名（24時間365日体制）

入所者の状況：平均年齢48歳（最高齢78歳、最年少17歳）、7名が車椅子・歩行具使用

(2)主な支援内容

日常生活支援：起床から就寝まで24時間の切れ目ない支援

入 浴：週5回（月～金）実施

日 中 活 動：創作活動、軽作業、音楽活動、運動プログラムなど個別対応

健 康 管 理：訪問診療(月1回)、健康診断(年1回)、内科検診(年2回)、看護師による通院同行

(3)行事・地域交流

施設内行事：誕生日会、夏祭り、クリスマス会、ふれあい祭り（10月）

外 出 活 動：バーベキュー、遊園地、サーカス鑑賞、日帰り旅行、外食支援など

地 域 交 流：上田ふるさと協議会との花壇整備、地元パン屋の販売協力

5. 現在の課題

(1)施設の老朽化

築 28 年経過による設備老朽化

一般浴槽のみで機械浴がなく、入浴介助が人力頼み

入所者・職員双方に大きな負担

(2)人材確保の困難

若手職員の採用難

24 時間 365 日のシフト勤務による負担

令和 8 年度は 5 年ぶりに新卒 2 名採用決定

(3)多様な障がい特性への対応

知的・精神・身体・発達障がいなど様々な特性が混在

プライバシー確保の課題（二人部屋の存在）

6. 施設内見学

入所者の生活スペース(フロア、居室)、食堂、浴室、作業室、体育館を参加者で見学し、日頃のようすを紹介しました。

7. 地域関係者からの意見

地 域 区 長：職員の献身的な支援を評価、入浴設備の改善を要望

ご家族代表：職員の支援に深い感謝、自宅ではできないケアの提供に感謝

8. 今後の取り組み

(1)地域連携推進会議の継続開催（年 1 回）、次期区長への引継ぎをお願い

(2)人材募集への地域協力依頼（広報誌の回覧）

(3)地域交流の拡大（施設行事へのお誘い）

(4)施設の透明性向上（地域住民の見学受け入れ）

9. 閉会

まきはたの里施設長より地域と連携を深めるため引き続き意見を伺いたい旨の挨拶があり、閉会となりました。

以上

会議のようす



施設見学のようす

